

CADEWA Smart V3.0








～シート管理編～

目次

CADEWA Smartのシート管理を設定してみましょう

1. シートを作成して、オブジェクトを書き分けてみましょう
 - ・「シート管理」のシートとは
 - ・新規作成
 - ・シートの作成
 - ・オブジェクトの作画
2. シートの表示・検出状態を設定してみましょう
 - ・表示・検出変更
2. クイック設定を使ってシート状態を保存しましょう
 - ・クイック設定の保存
 - ・保存したクイック設定の読込

マウスの使い方

- | | |
|---|-----------------------------------|
|  | …指示位置をクリック（左クリック）します。 |
|  | …指示位置をマウス右ボタンでクリックします。 |
|  | …指示位置をダブルクリック（左2回クリック）します。 |
|  | …マウスを表示位置に近づけます。 |
|  | …[Ctrl]キーを押しながらクリック（左クリック）します。 |
|  | …[Shift]キーを押しながらクリック（左クリック）します。 |
|  | …マウス右ボタンをクリックしたまま移動します。 |
- 右ドラッグマウス移動

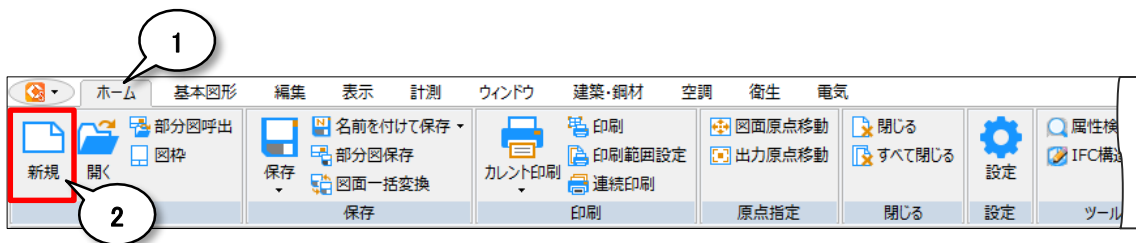
1 シート管理を設定してみましょう

➤ 「シート管理」のシートとは

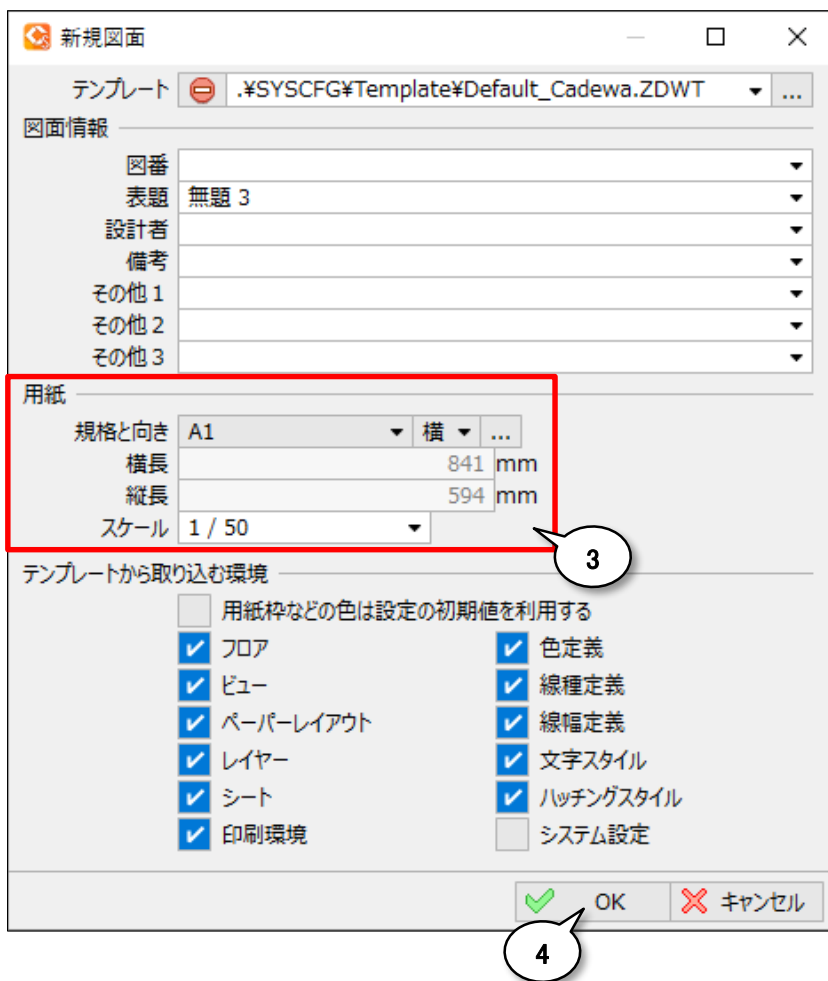
レイヤーとは別に、1枚の図面で何枚かの透明なシートに分けて作画できる機能です。
シート毎にオブジェクトを書き分けることで、レイヤーのように表示・検出、非検出の切替やシート毎にオブジェクト表示色を指定することができます。

➤ 新規作成

リボンの「ホーム」から「新規」をクリックします。

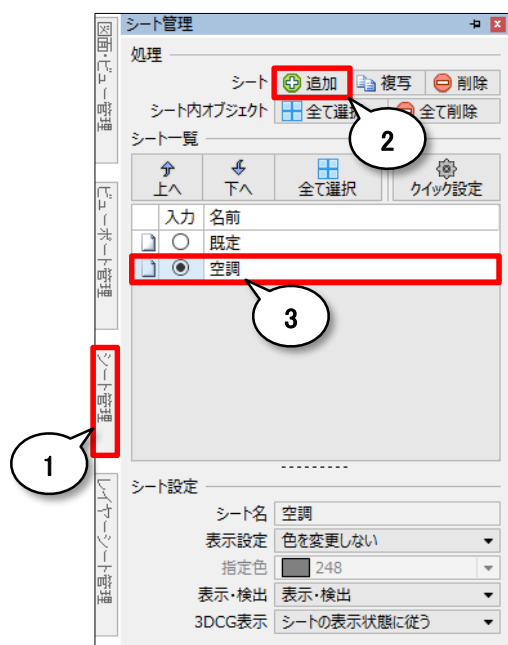


規格と向き「A1」「横」、スケール「1/50」を選択します。

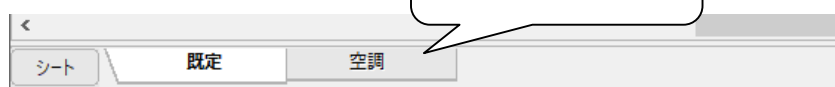


➤ シートの作成

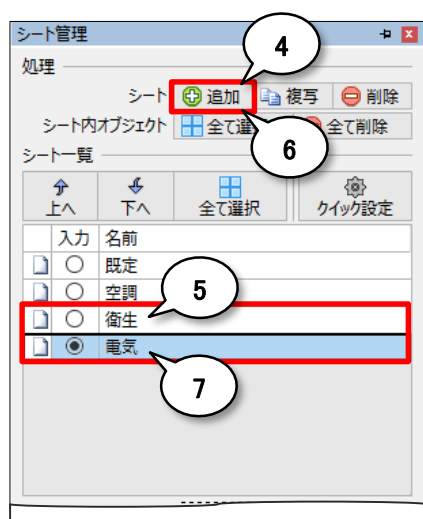
新規にシートを作成し、それぞれのシートへオブジェクトを作画します。
「シート管理」からシート「追加」をクリックし、シート名「空調」を入力します。



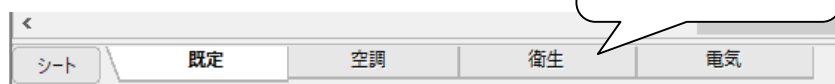
シートを追加すると
タブが表示されます。



シート「追加」をクリックし、シート名「衛生」と「電気」を入力します。



シートのタブが
追加されています。



➤ オブジェクトの作画

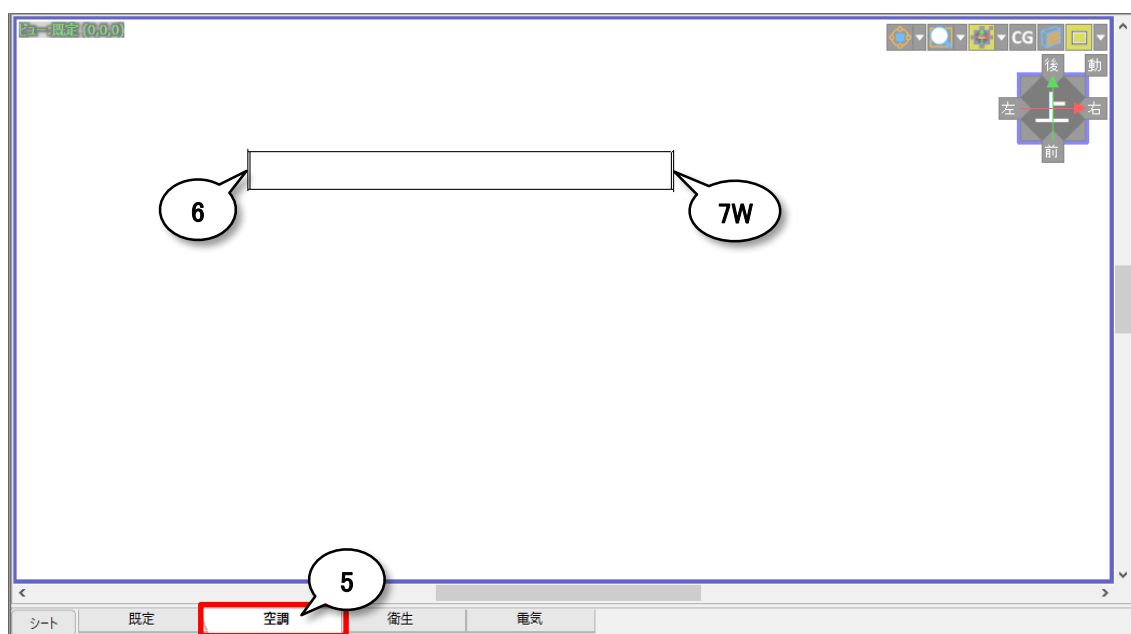
ダクトを「空調」シートに作画します。
リボン「空調」から「角ダクト」をクリックします。



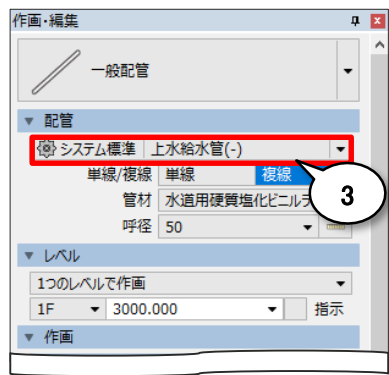
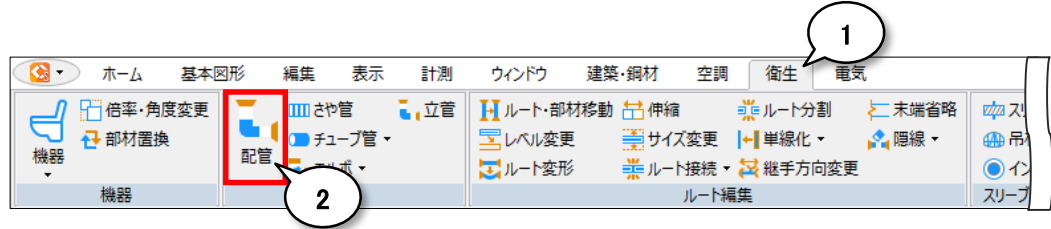
「ベクトル」をON、「距離ピッチ」をOFFにします。



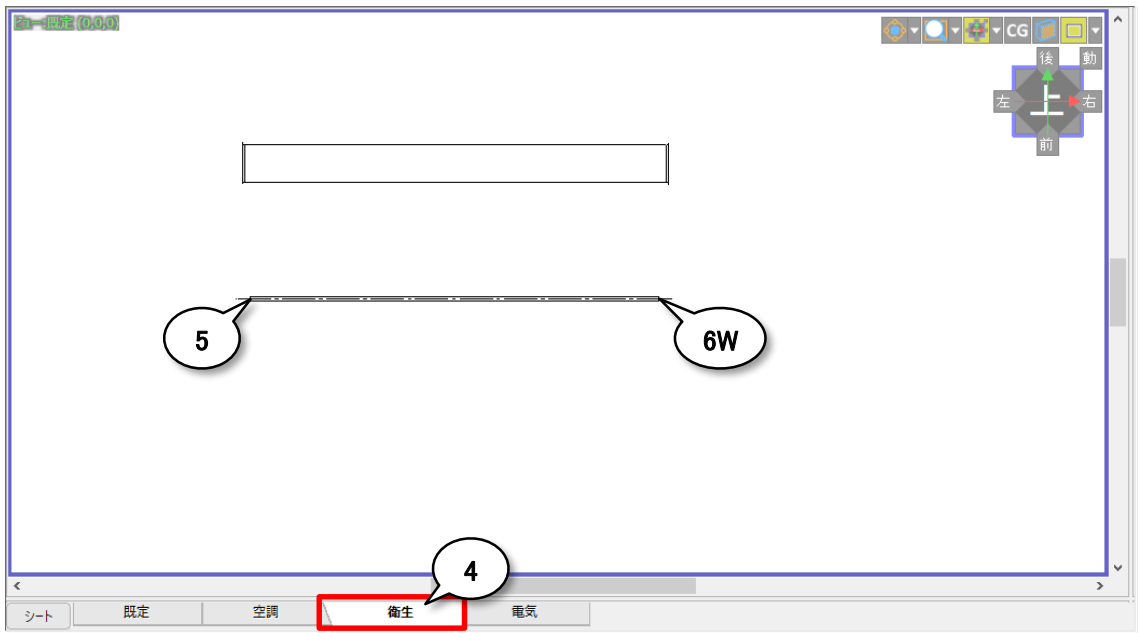
「空調」シートをクリックし、作画位置を指示します。



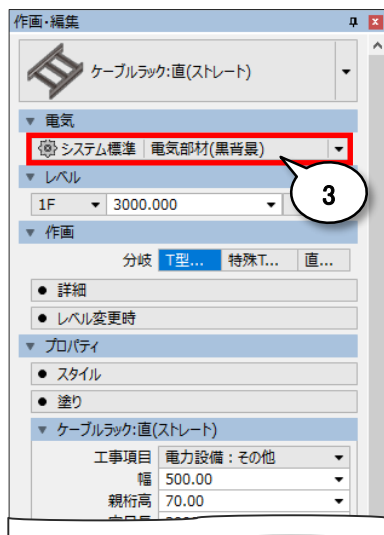
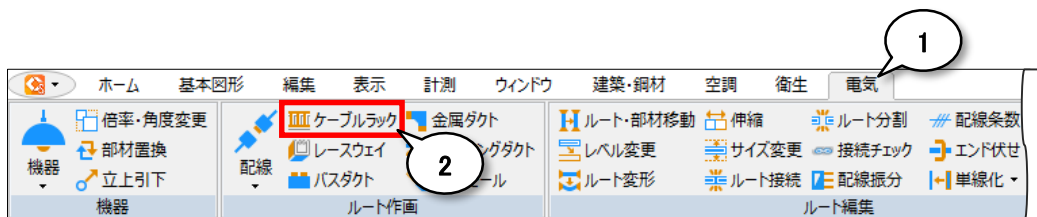
配管を「衛生」シートに作画します。
リボン「衛生」から「配管」をクリックします。



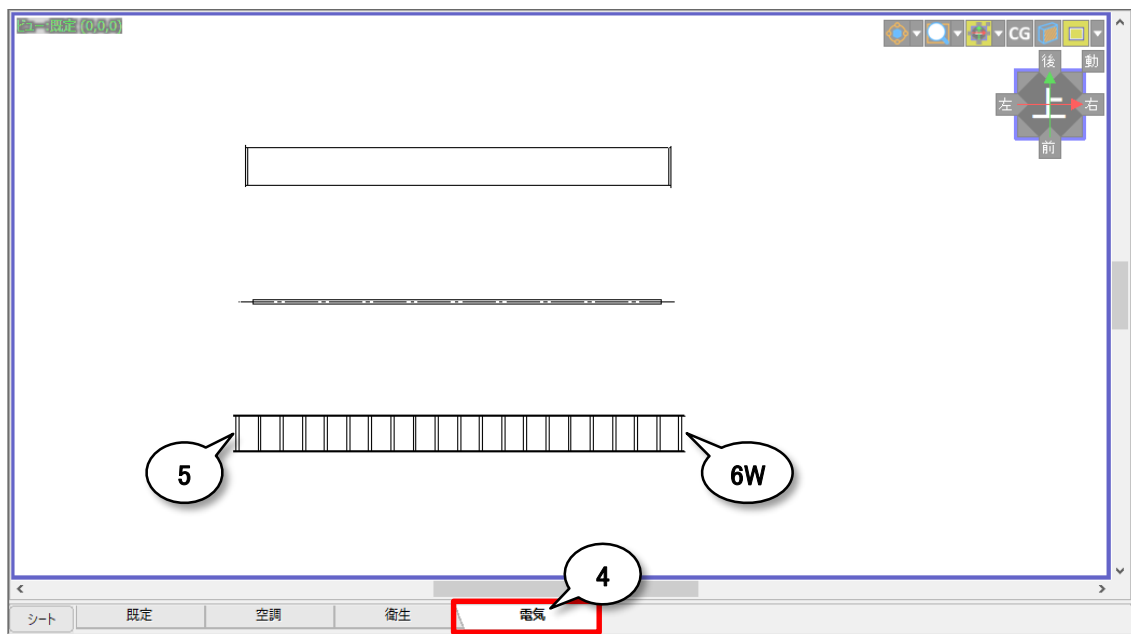
「衛生」シートをクリックし、作画位置を指示します。



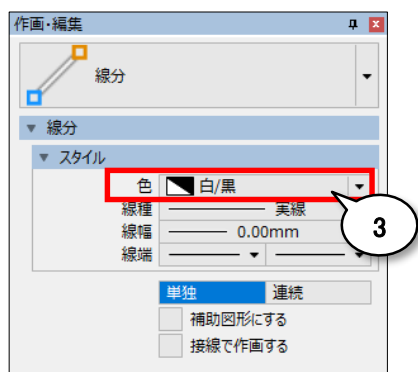
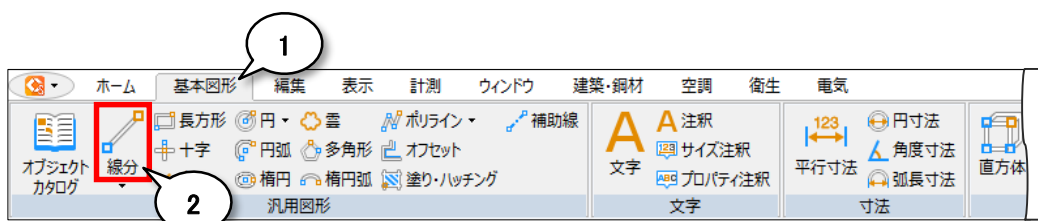
ケーブルラックを「電気」シートに作画します。
 リボン「電気」から「ケーブルラック」をクリックします。



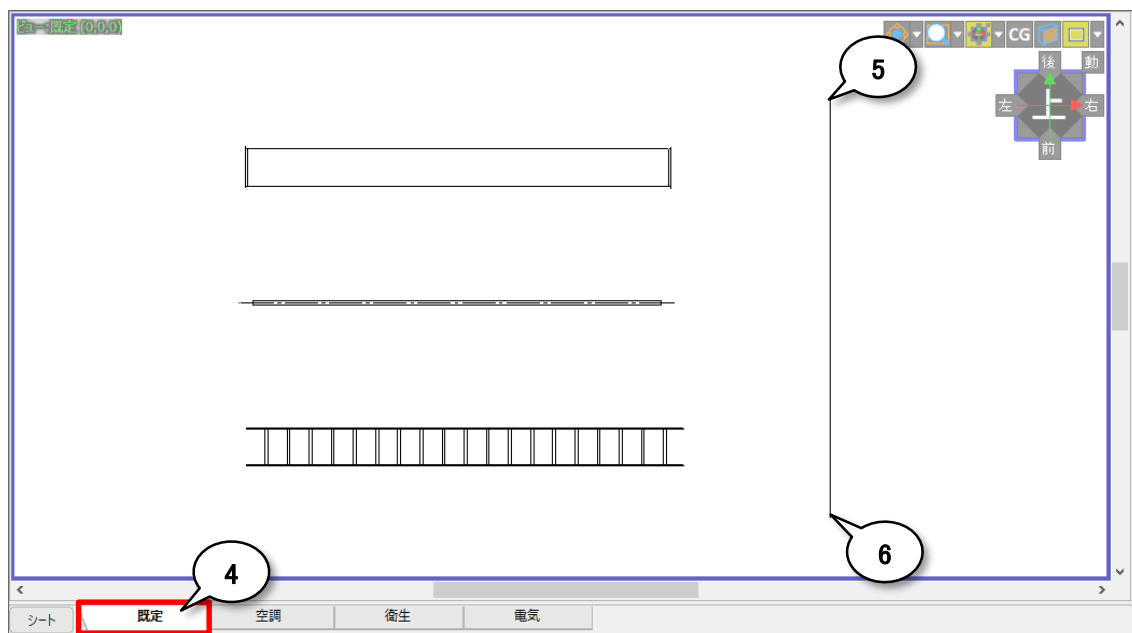
「電気」シートをクリックし、作画位置を指示します。



線分を「既定」シートに作画します。
 リボン「基本図形」から「線分」をクリックします。



「既定」シートをクリックし、作画位置を指示します。



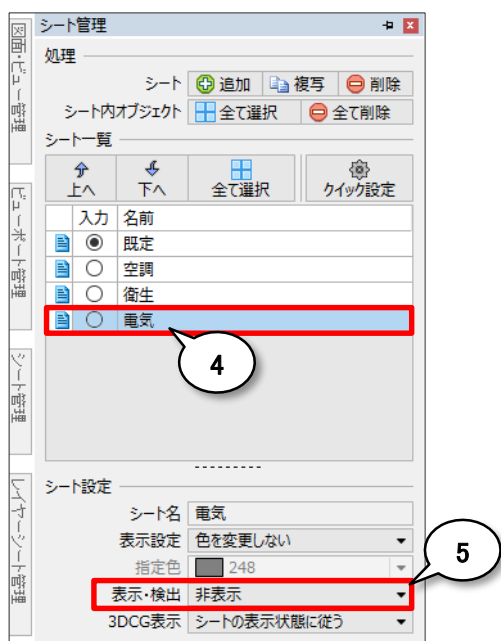
2. シートの表示・検出状態を設定してみましょう

表示・検出変更

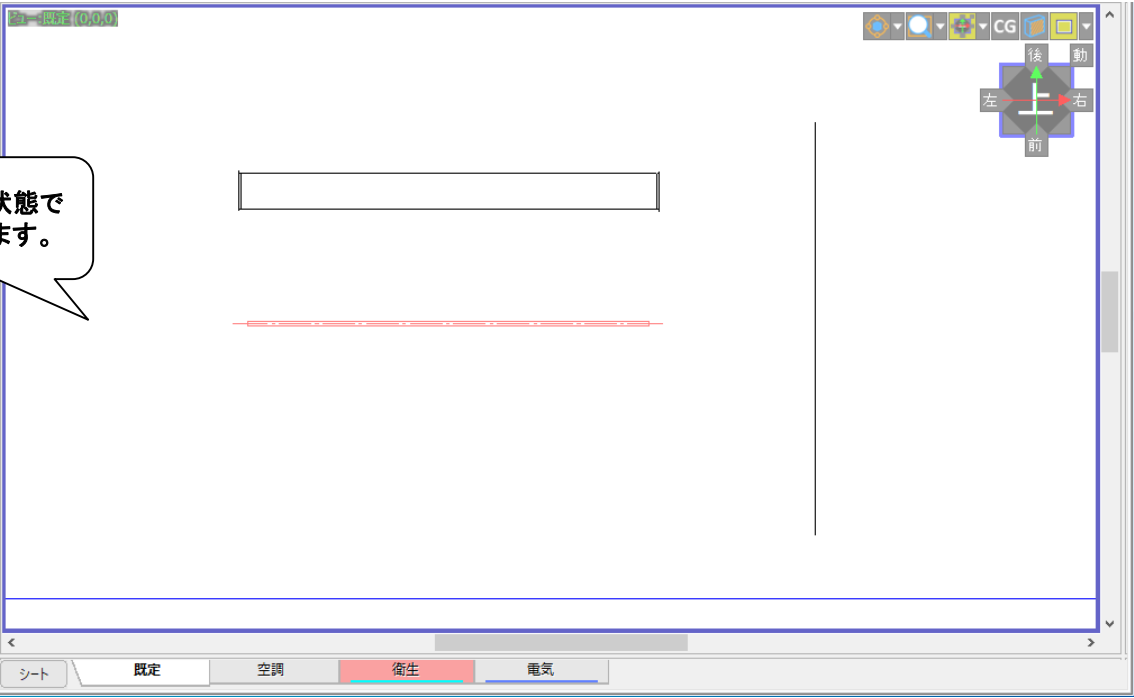
シートの表示・検出状態を変更します。
「シート管理」からシート「衛生」をクリックします。表示設定「非カレントの時に色を変更する」、指定色「20」、表示・検出「読み取り専用」に変更します。



シート「電気」をクリックし、表示・検出「非表示」へ変更します。



設定した状態で
表示されます。



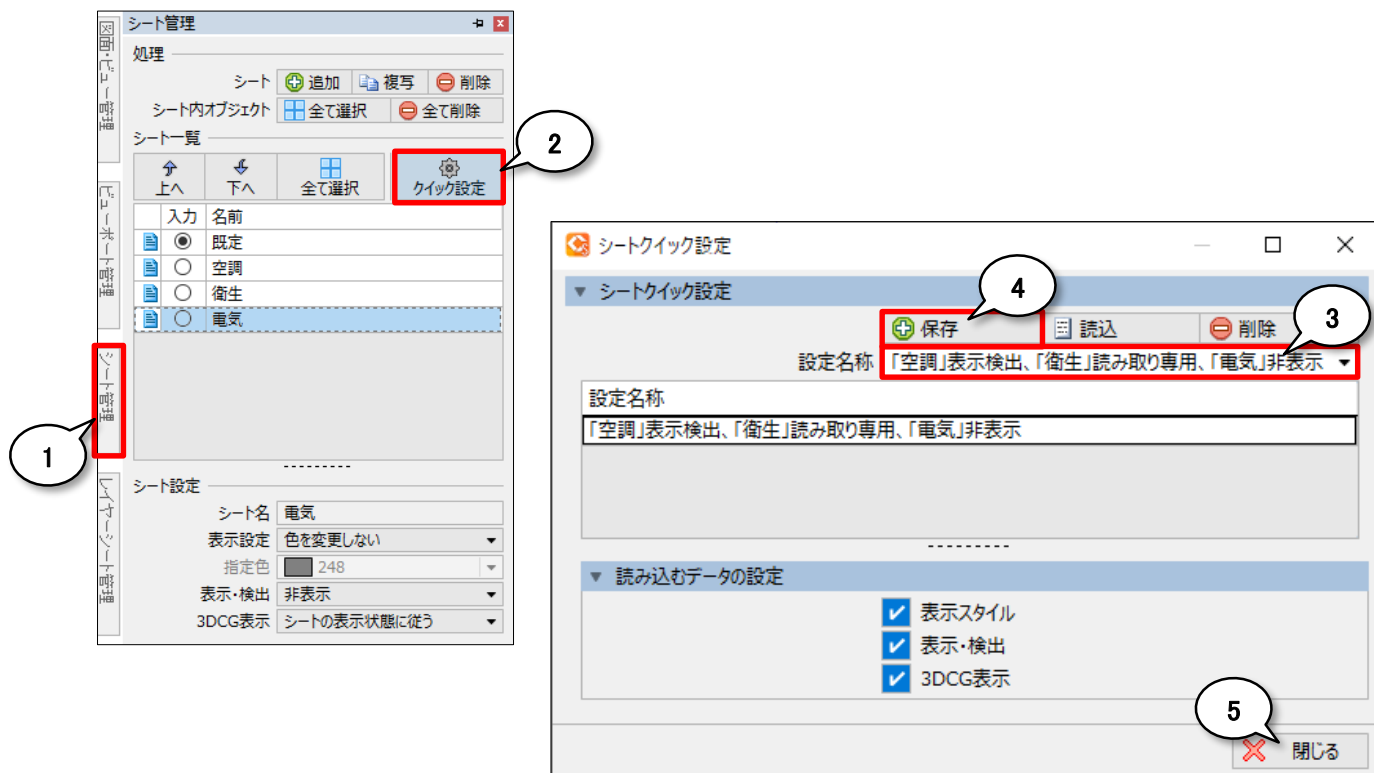
3.

クイック設定を使ってシート状態を保存しましょう

クイック設定の保存

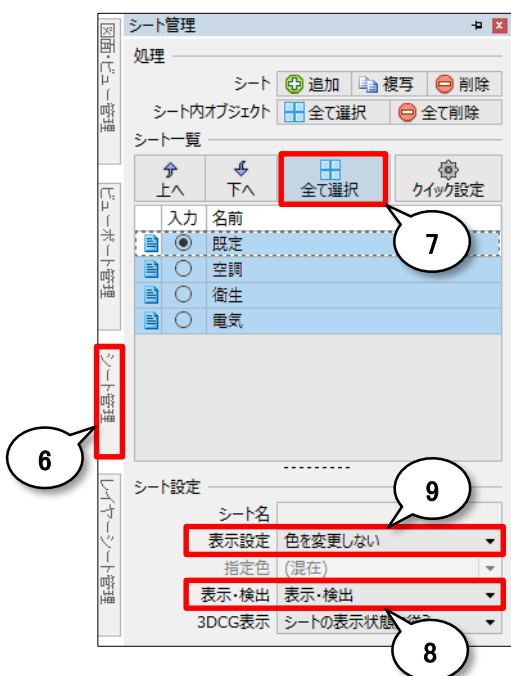
シートの表示・検出状態を「クイック設定」に保存します。

「シート管理」から「クイック設定」をクリックします。設定名称“「空調」表示検出、「衛生」読み取り専用、「電気」非表示”を入力し、「保存」します。

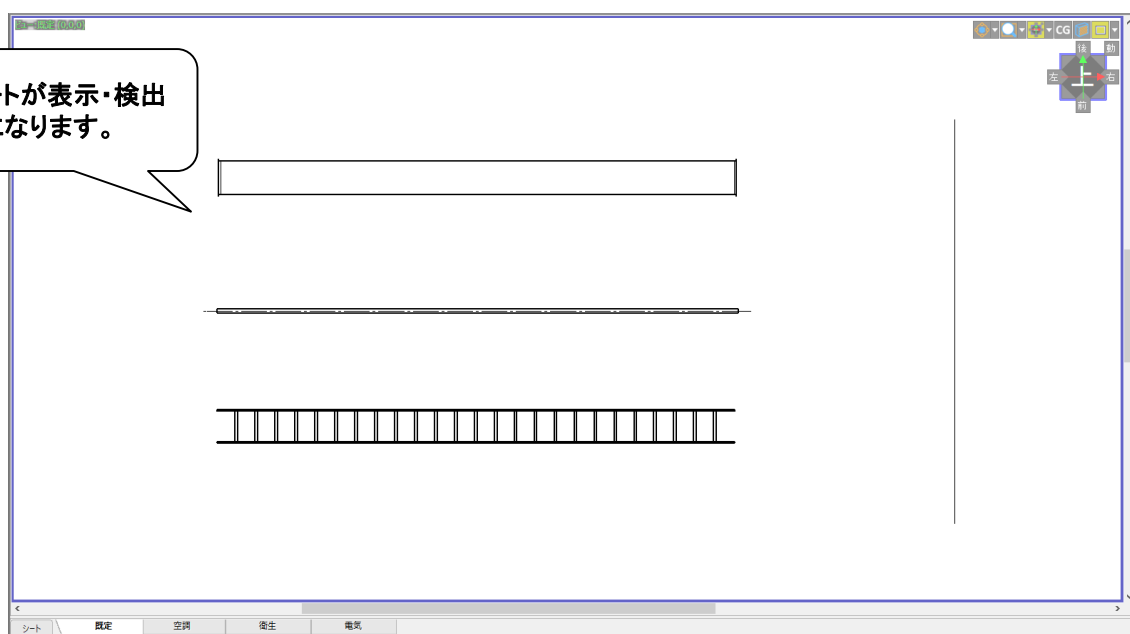


全てのシートを「表示・検出」に変更し、保存します。

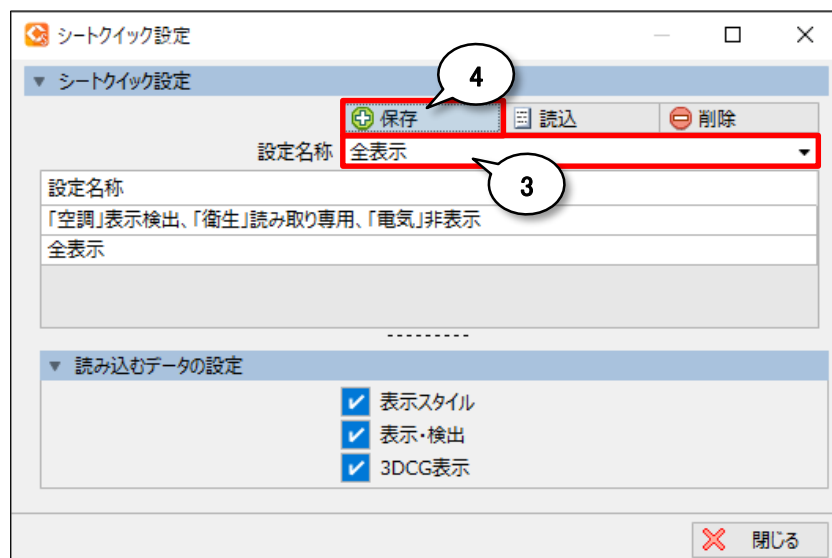
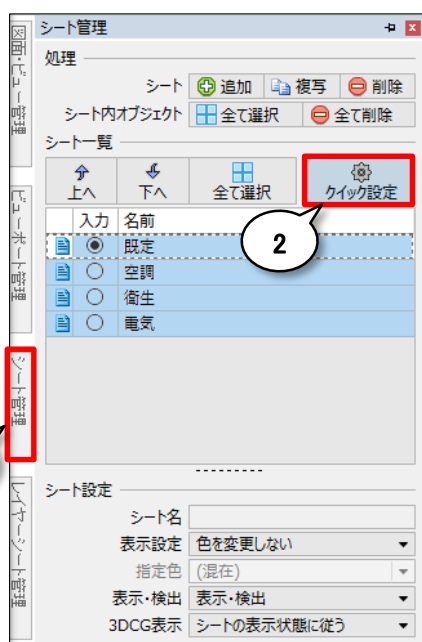
「シート管理」からシート一覧「全て選択」をクリックし、表示・検出「表示・検出」と表示設定「色を変更しない」を選択します。



全シートが表示・検出
状態になります。



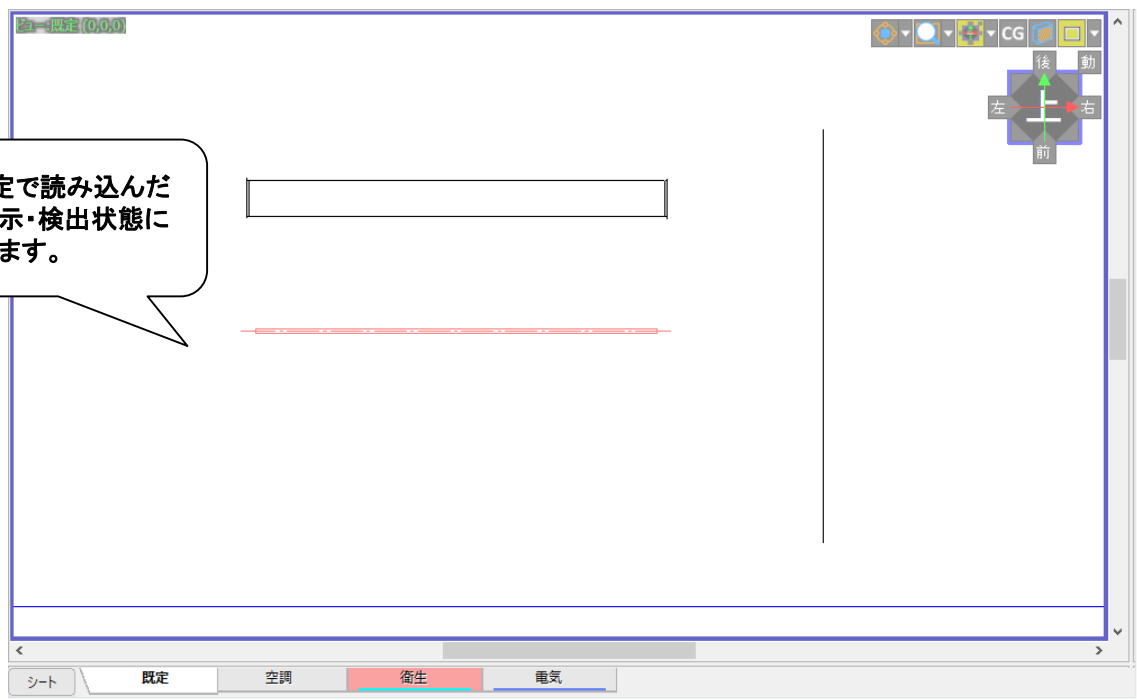
「クイック設定」をクリックし、設定名称「全表示」を入力し、「保存」します。



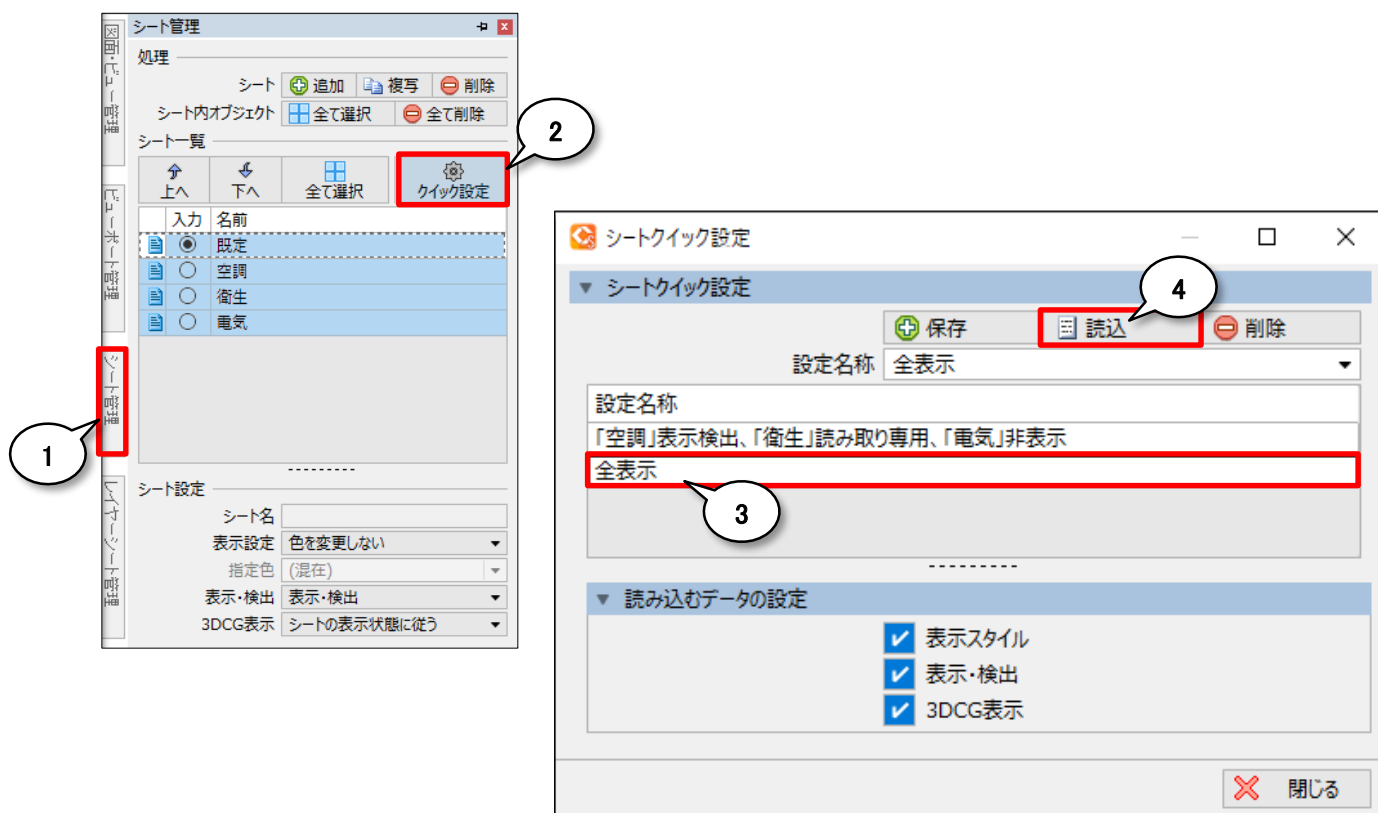
➤ 保存したクイック設定の読込

「クイック設定」を使ってシートの表示状態を切り替えます。

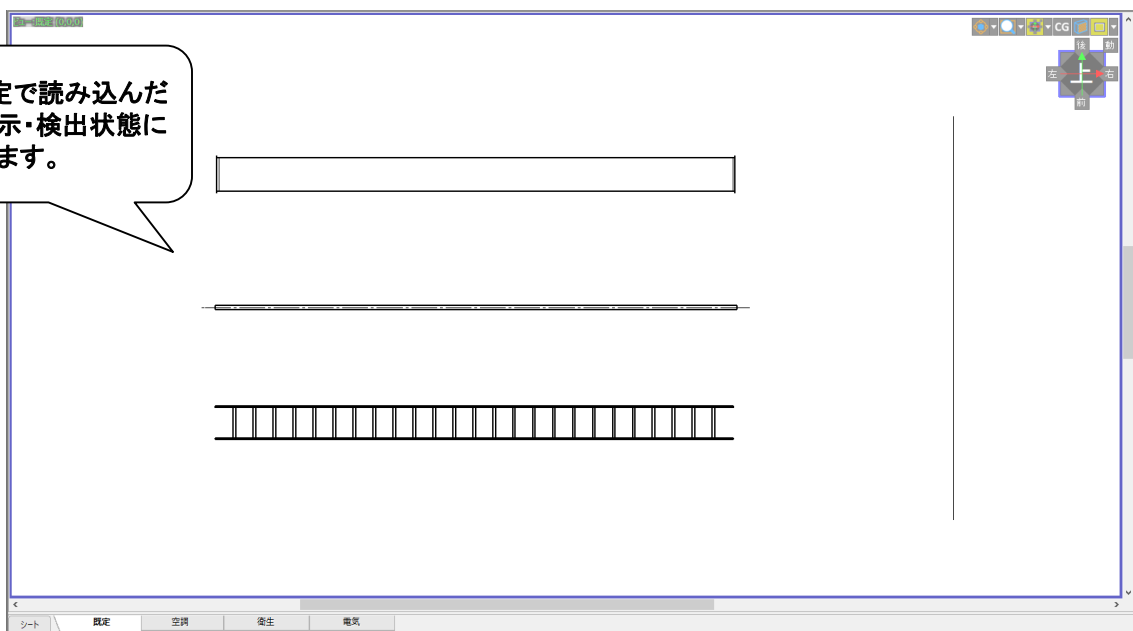
設定名称“**「空調」表示検出**”、“**「衛生」読み取り専用**”、“**「電気」非表示**”を選択し、“**「読込」**”をクリックします。



「シート管理」から「クイック設定」をクリックします。
設定名称「全表示」を選択し、「読込」をクリックします。



クイック設定で読み込んだ
シートの表示・検出状態に
切り替わります。



シートとレイヤーの併用について

シート、レイヤーそれぞれで表示制御が行えますが、いずれかが非表示設定になっていると、オブジェクトは表示されません。シートとレイヤーを併用する場合はご注意ください。